

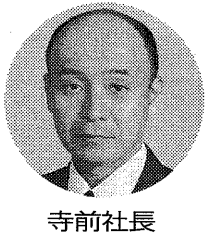
# 三陽機器 が新発売

# ハンマーナイフモアー

三陽機器(株)(寺前公平社長・岡山県浅口市新庄3858)は、油圧ショベル装着型草刈機ハンマーナイフモアー「HKM-1200PSシリーズ」を開発し、9月から発売を開始した。0・25×0・4立方メートルクラスの油圧ショベル用で、バケットを外し簡単に装着できる。刈幅は1200mm。刈刃の配列は新開発の2条らせん方式により草刈り性能が向上し、作業時間の短縮と刈りムラが少なくきれいな刈り跡を実現した。また、新機構のマルチアングルリンクにより、地面の凹凸へのモアー本体の追従性を向上させた。このため、操作が簡単になり長時間の草刈り作業も快適に行えるようになった。

## 油圧ショベル装着型

## 1200PS 性能、耐久性を向上



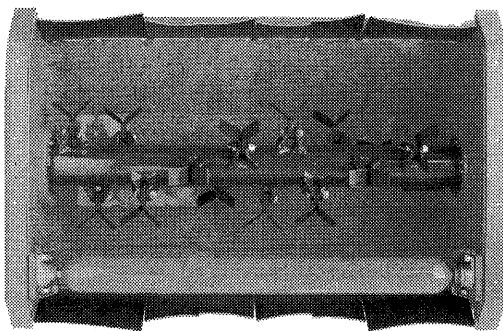
寺前社長

河川敷や堤防、道路の路肩などの草刈り作業は重労働のため、安全に効率良く草刈りができる機械が望まれている。同社は、1997(平成9)年に油圧ショベル装着型草刈機「ハンマーナイフモアーHKM-1100PS」を発売し、多くのユーザーから「手持ちの

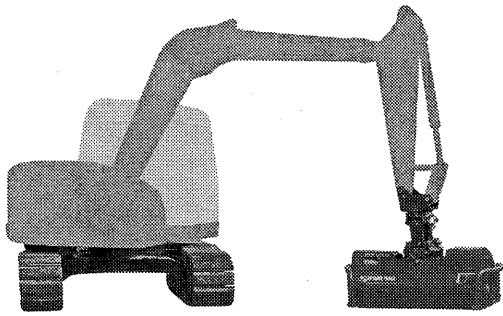


油圧ショベル装着型ハンマーナイフモアー HKM-1200PSシリーズ

ショベルを活用して、完全に効率良く草刈り作業ができる」と好評を得てきた。その一方で草刈り



性能と耐久性をさらに向上させた。新シリーズは油圧ショベルを活用し安全に効率



2条らせん配列の刈刃と、下はハンマーナイフモアーの油圧ショベル装着状態

良く草刈り作業ができるため、リース・レンタル会社はもとより草刈り関連業者、官公庁、農業法人、土地改良区など幅広い業界に拡販を図る方針だ。

ナイフドラム回転方向が一方のみスタンダード仕様HKM-1200

OPSTは205万8000円。正転逆転切替可能なトラック仕様HKM-1200PS-DXは222万6000円。油圧ショベル用油圧駆動方式(ブレーカ配管、併用配管)。

特徴は次の通り。  
(1)新機構のナイフドラム(刈刃取付パイプ)の採用で草刈り性能が向上  
(2)刈刃の配列は新開発の2条らせん方式を採用。草刈り抵抗が低減するため、草刈り効率がアップし作業時間が短縮。刈りムラが少なくきれいな刈り跡を実現②刈刃の周速がアップし草刈り性能が向上。

(3)新機構のマルチアングルリンクの採用とヒッチ部の耐久性を向上①フロートリンクとクッションゴムが連動するマルチアングルリンクの採用により地面の凹凸へのモアー本体の追従性を向上させ、簡単操作でより快適な長時間作業を実現②振れの少ないフロートリンク構造の採用でモアー本体の横振れが軽減され作業性が向上③リンク部には特殊メタルを採用し、ヒンは熱処理により耐久性が向上④ヒッチ部はショートリンク(リンクを350mmから280mmに変更)を採用し、旋回軸径を1・4倍にして強度アップ。

(4)新刈刃の採用でランニングコストを低減①刈刃枚数を減らすことによりランニングコストの低減と交換時間を短縮(80枚から32枚に変更)

②刈刃のサイズと重量アップで草刈り性能と耐久性が向上。  
(5)新設計のドラムカバー①モアー本体へのリンクの取り付け方法を新設計し耐久性が向上②ガードパイプの追加により重要部品の損傷防止と強度アップを実現。  
(6)メンテナンス性が向上①ガードパイプとヒール部が分割式でヒールの交換が容易  
(7)刈高さが調整式①ローラー取り付け位置の変更で刈高さの調整が可能。